

里地里山の保全・活用の取組における課題と技術的方策等

分類	多様な主体の連携・協働
手法名	大学との連携を契機とする地域特性を活かした里地里山保全活動の展開
主体	特定非営利活動法人能登半島おらっちゃんの里山里海
背景(地域の課題)	<p>過疎化を背景にして、耕作放棄地を中心に里地里山環境の荒廃が課題となっている。奥能登の地域的事項としては次があげられる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過疎化 ・耕作放棄地の発生 ・世界農業遺産の指定や千枚田に象徴されるような文化的景観があり、それらの維持・保全、再活用。
手法／方策の詳細	<p>(1) 金沢大学との連携 金沢大学能登学舎が設置されるとともに、「里山マイスター養成講座」がスタート。当プロジェクトは就農を志す若い担い手を能登に呼び込み、そして環境配慮型農業を実践し、農産物に二次、三次の付加価値をつけて市場に出し、能登の自然や文化資源を活かしたグリーンツーリズム型観光の拠点を創り出せる地域リーダーの要請を目指すものだった。 この講座の運営を契機にして、地域のサポート団体を立ち上げ、大学と連携した調査実践活動を行うNPO法人が設立された。</p> <p>(2) 行政施策と連携した事業展開 大学との連携することで得られる専門性や技術力、ネットワーク力を活かし、行政施策と連携した事業展開を行っている。これまで環境省の生物多様性保全推進事業や循環型社会地域支援事業などに取り組んでいる。</p> <p>(3) 地域活性化に貢献する独自の取り組み 地域に根差した団体の持ち味を生かして、里山市場や地元女性たちによる食堂運営を行うことで、地域の活性化に貢献するとともに独自の資金づくりを行っている。(図1)</p> <p>(4) 多様な主体と連携した展開方針 地域連携保全活動計画の策定を契機とした調査活動や、実証事業の実施を予定。地元農業者、NPO、行政、大学といった多様な主体の連携による活動推進を企図している。(図2)</p>
手法・技術的視点	<ul style="list-style-type: none"> ・大学との連携から保全活動と地域活性化の双方を視野に入れた活動を創出 大学との連携活動をベースに置きながらも、NPO法人としての特性を生かして、調査活動や人材育成(大学の教育機能)に留まらない取り組み展開を行っている。行政の事業メニューを利用した地域の里地里山保全活動の他、地域特性を活かした産品開発や販売も実施し、地域活性化の取り組みも進めている。

<p>実行プロセス・運営体制のイメージ</p>	<h3 style="text-align: center;">NPO活動の展開ステップ</h3> <pre> graph TD A[きっかけ 金沢大学能登学舎の設置を機に地元のサポート組織が設立] --> B[運営体制整備 NPO法人化を行い活動基盤を強化] B --> C[活動実績の蓄積 大学や行政と連携した調査研究、実践活動を実施し経験を蓄積] C --> D[独自の活動展開 地元産物の販売市場や食堂などの事業を行い、地域活性化に貢献] D --> E[地域連携保全活動計画への参加と協働 地域の取り組みに根差した提言や調査・試行事業を担当] E --> A </pre>
<p>図・写真資料</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="454 913 502 1164"> <p>図1</p> </div> <div data-bbox="539 913 1252 1377"> <p>おらっちゃんの里山市場 直売所:道の駅「能登すずなり」にて、毎週日曜日の午前。</p> <p>里山里海食堂 へんざいもん ・ 里山マスターの受講生の学食。 ・ 地域住民、教育機関へ食育の推進拠点。</p> <p>海菜(カジメ): 珠洲の漁師さん アジ: 珠洲の漁師さん キントキ豆: 珠洲の農家さん フワビの酢の物: 珠洲のおばちゃん 漬物(はるひ): 珠洲のおばちゃん ご飯: すえひろ舞 珠洲の農家さん 食物のシイタケ: 珠洲の農家さん モズク: 珠洲の漁師さん</p> <p>(へん) (さい) (もの) 地元農家の、規格外品等を販売し、地産地消に貢献。へんざいもんとは、この辺で採れた物売り上げの10%をNPOの活動資金へ。 珠洲市三崎町の方言。</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>図2</p> <pre> graph TD A[地域連携保全活動協議会] --> B[事務局] B --> C[珠洲市(企画財政課)] B --> D[計画の協議] C --> E[調査、データ整理作業委託] E --> F[NPO法人能登半島おらっちゃんの里山里海] F --> G[保全計画立案支援] G --> C D --> H[金沢大学] D --> I[石川県] D --> J[珠洲市(産業振興課, 観光交流課, 教育委員会等)] D --> K[市内農業者(農地・水・環境保全管理団体等)] J --> L[企業] J --> M[有識者] L --> N[地域連携保全活動計画に基づく活動の実施] M --> N N --> O[奥能登地域連携保全活動センター(仮称)の設立] </pre> </div>
<p>参考資料</p>	<p>里なび研修会in石川パワーポイント資料(北風八紘氏) NPO法人能登半島おらっちゃんの里山里海ウェブサイトhttp://www.satoyama-satoumi.com/oraccha/ 金沢大学「能登半島里山マスター養成プログラムウェブサイト http://cr.lib.kanazawa-u.ac.jp/meister/</p>